

# 自閉症児者の Quality of Life

## 思う存分！自閉症支援

自閉症児者の Quality of Life ～思う存分！自閉症支援 第3回 4法人ジョイントセミナーに参加してきました。

今年から1法人増えて、横浜やまびこの里・大阪菟の杜・函館おしまと当法人の4法人にパワーアップしています。

初日の研修はアメリカのノースカロライナ州にあるGHA オーティズムサポートのドン・アレン氏ジャネット・バンクス氏の2名からGHAの事業の概要や行なっている支援について話がありました。

攻撃性はコミュニケーションだという言葉が印象に残っていて、私たちが支援している方たちはコミュニケーションを取ることが苦手なので、医学的な問題や環境的（音や臭い、光、温度や湿度、一緒に生活している人など）な問題が無いが常に観察していかなければいけないと改めて感じました。

2日目は日中活動や暮らし、地域生活をテーマにした4法人による実践発表がありました。発表したテーマや中身は違いますが、共通点もあって、それがアセスメント→計画→実行→評価がしっかりとできたことで良い結果が生まれたということでした。

改めてアセスメント→計画→実行→評価の大切さを感じました。

来年は今年加わった侑愛会さんが主催で行う予定になっています。興味、関心のある方はぜひ！！



台風と重なりましたが多くの方が参加されていました。

**自閉症児者の Quality of Life**  
思う存分！自閉症支援 第3回 4法人ジョイントセミナー

異なる地域、異なる設立経緯、異なる事業の展開をしてきた4つの社会福祉法人には、共通点があります。それは、自閉症の人たちの理解の仕方であり、効果的だと確信がもてる支援の方法です。本セミナーは、この4法人がジョイント（連携）することで、御招待することになり、日々の支援の現場を共有して企画しました。そして、自閉症支援に関わる多くの方々から、ご厚意の御参加をいただきたいと思っております。

なお、今年は、自閉症支援について有名な、米国ノースカロライナ州のGHAから、長年自閉症支援に関わってきた、ドン・アレン氏、ジャネット・バンクス氏を招聘し、アルバマ州地区を中心とした自閉症支援の実践と背景にある理念や支援の方法について報告していただきます。多くの人のご参加をお待ちしております。

昨年まで、大阪府を中心に事業展開している社会福祉法人北摂の子会、北海道札幌市・苫小牧市を中心に事業展開している社会福祉法人はるの里が協賛する2日、本セミナーを開催いたします。本年間は、両団体および社会福祉法人侑愛会（北海道厚別区）、社会福祉法人横浜やまびこの里（神奈川県横浜）が協賛する4法人ジョイントセミナーとして、第3回セミナーを横浜（幹事法人横浜やまびこの里）で開催することになりました。

**Program**  
2018年 9月29日（土） 12:00-16:30（有料：3,000円）

**自閉症児者の Quality of Life in Albemarle**（通訳：重松加世子）

Lecture 1  
GHAにおける自閉症児者支援の基本理念と事業の概要  
ドン・アレン（Dawn Allen）

Lecture 2  
GHAにおける自閉症児者支援の具体的な特徴  
ジャネット・バンクス（Janet Banks）

GHAは、1978年ノースカロライナ州で、自閉症の子供達の「暮らしの場」を築いてグループホームを運営してきました。これだけ歴史のある施設があるにも、州立大規模施設で対応困難といわれる子ども、児童から青年期の全てのライフステージを網羅して、その方々のGHA独自の事業プログラムでサポートするシステムを構築し、ノースカロライナ州各地で展開しています。事業開始当初から、TEACCHも連携しており、自閉症の人の学習スキルを伸ばすための支援を行ってまいりました。

2018年 9月30日（日） 9:30-16:30（無料）

**自閉症児者の Quality of Life in Japan**

実践報告 1 日中活動支援 実践報告 2 暮らし 実践報告 3 地域生活

北摂の子会 侑愛会 はるの里  
侑愛会 やまびこの里 北摂の子会 はるの里 やまびこの里 北摂の子会  
はるの里 やまびこの里

講師 GHA 対談 加藤潔（国立障害者リハビリテーションセンター）  
ドン・アレン & ジャネット・バンクス 志賀利一（横浜やまびこの里）

**Location**  
県民共済みらいホール（県民共済プラザ1F/JR桜木町駅徒歩3分）  
〒231-0062 神奈川県横浜市中区 桜木町1-1-8-2

主催：社会福祉法人横浜やまびこの里  
共催：社会福祉法人北摂の子会 社会福祉法人はるの里 社会福祉法人侑愛会 GHA Autism Supports  
後援：TEACCHプログラム研究会 横浜市自閉症児者会